

1 プログラムの名称

久留米大学病院眼科専門研修プログラム

2 研修期間

4年

3 募集要項

募集人員： 2名

募集期間： 1次募集 令和5年10月(予定)～
 日本専門医機構のスケジュールに準じます。
 ※1次募集で空席があれば2次募集を行います。福岡県は眼科医総数の上限が定められており、1次募集で締め切りとなる可能性が高いです。

応募資格： 1)日本国の医師免許証を有する者
 2)医師臨床研修修了登録証を有する者(第98回以降の医師国家試験合格者について必要、令和6年3月31日までに臨床研修を修了見込みの者を含む)

選考方法： 書類審査・面接等により選考

応募書類： 履歴書、医師免許証の写し、臨床研修修了証の写しまたは臨床研修修了見込み証明書
 ※まずは担当者へお問合せください。

4 プログラム統括責任者・指導医数

プログラム統括責任者：吉田 茂生

眼科指導医数：36名

5 主な連携施設

研修連携施設は、中核病院として、長崎大学病院、佐賀大学病院、熊本大学病院、東邦大学医療センター佐倉病院、独協医科大学埼玉医療センター、天理よろづ相談所病院、木村眼科内科病院、出田眼科病院の8施設、地域医療を担う病院として、公立八女総合病院、大牟田市立病院、長崎県杵岐病院、戸畑共立病院、社会保険田川病院の5施設で合計13施設です。

6 プログラムの特色

- 1.眼科における全ての分野に専門医を有し、偏りのない研修を行うことができる。
- 2.多彩な研修施設を有し、地域医療にも貢献できる。
- 3.抜群の症例経験数で即戦力のある専門医を育成する。

本プログラムは、専門研修基幹施設である久留米大学病院と連携施設において、日本眼科学会が定めた研修到達目標や症例経験基準に掲げられた疾患や手術を経験しながら、一定の専門領域に偏ることなく幅広い知識と臨床能力を身につけた眼科専門医を育成することを目的としています。

4年間の研修期間中1年目は専門研修基幹施設である当院で研修を行います。当院では希少疾患や難病を経験し、手術手技の基本を習得します。2年目以降は当病院もしくは連携施設で研修します。連携施設には、症例数が豊富で救急疾患も多く扱う病院から、common diseaseを多く経験する病院まであります。当院に勤務しながら、本学の社会人大学院に進学し、臨床研修と並行して研究を行うことも可能です。専攻医の希望になるべく沿ったプログラムを構築しますが、いずれのコースを選んでも最終的に研修到達目標に達することができるようにローテーションを調整します。また、専攻医間で格差がつかないように工夫もします。研修終了時には基本的疾患の治療に関して独り立ちしていることが可能となったカリキュラムです。

7 プログラム統括責任者から一言

眼科は外科系の科で、治療には多くの手術が行われます。私達は通常行っている手術が、常に世界最先端ものであるように研鑽を積んでいます。眼科手術は患者さんに光をあてるものです。光をあてる眼科学に携わってみませんか。

8 連絡先・担当者

〒830-0011 久留米市旭町67

久留米大学医学部眼科学講座

担当：教授 吉田 茂生

TEL: 0942-31-7574, FAX: 0942-37-0324

E-mail: kurumeye@med.kurume-u.ac.jp

URL: <https://www.kurumeeye.com/>

9 研修プログラムのURL

日本眼科学会

URL: <http://www.nichigan.or.jp/>

